

インドネシア - 2件

1. デジタルインドネシア国際地熱会議開催(DIIGC:Digital Indonesia International Geothermal Convention)

2020年9月9日



インドネシア地熱協会(API:Asosiasi Panasbumi Indonesia)は、デジタルインドネシア国際地熱会議(DIIGC:Digital Indonesia International Geothermal Convention)を9月8日～10日の3日間、ジャカルタにて開催した。テーマは、「未来は今:インドネシアの持続可能な開発のための地熱エネルギー」(The Future is now: Committing Geothermal Energy for Indonesia's Sustainable Development)。

オープニングセレモニーでは、新・再生可能エネルギー・省エネルギー総局(EBTKE)スチジャスト(F.X. Sutijastoto)総局長が以下のように述べた。国家エネルギー政策(KEN:Kebijakan Energi Nasional)による地熱エネルギー開発の目標は7,241.5MWである。エネルギー部門の持続可能な開発目標は、政府内外のさまざまな関係者を巻き込んで実行する必要がある、これまでに発表された地熱開発目標を達成するためには、戦略的で測定可能且つ持続可能な措置を共同で取り組む必要がある。国家エネルギー総合計画(RUEN:Rencana Umum Energi Nasional)とエネルギーミックス目標、および、2015年のパリ協定へのインドネシアの参加に従い、インドネシア政府は常に地熱エネルギーの開発を含む再生可能エネルギーの貢献を支援している。

INAGA(The Indonesian Geothermal Association)プリジャンダル・エフエンディ(Prijandaru

Effendi) 社長は、インドネシアの地熱エネルギーは米国に次ぐ世界第 2 位であり、インドネシアの地熱エネルギーが持続可能な経済開発アジェンダとしての役割を果たすことができ、国内経済の改善と温室効果ガス排出量の削減に役立つと述べた。INAGA-API は、インドネシアのエネルギー需要、特に地熱エネルギーを満たすための政府の取り組みを引き続き支援すると付け加えた。

(出典:9 月 9 日付 Portonews.com)

2. 政府、2024 年までの地熱開発鉱区入札準備

2020 年 9 月 9 日

エネルギー鉱物資源省 (ESDM) は、2024 年までに入札する 20 の地熱開発鉱区 (WKP) を準備していると、新・再生可能エネルギー・省エネルギー総局 (EBTKE) イダ・ヌルヤティン地熱局長が DIIGC にて発表した。

今回の入札は、事業会社に提供される前に政府が地熱鉱区のデータ品質を改善するため、探査を実施することが戦略のひとつであるとイダ地熱局長は述べた。

政府は、2020 年から 2024 年にかけて、最大 1,844MW の潜在資源量と 683MW の発電計画を備える 20 地熱鉱区で探査を実施し、その後入札プロセスを行う。地熱探査のリスクは政府が負担しているため、地熱開発に対する投資家の関心を高め、地熱電力の販売価格を下げることに期待されている。探査は地質庁が実施するとイダ地熱局長は述べた。

入札が行われる地熱開発鉱区は以下の通り。

No.	鉱区名	州	資源量 (MW)	発電容量 (MW)
1	ロコップ Lokop	アチェ	41	20
2	シポホロン・リア-リア Sipoholon Ria-Ria	北スマトラ	60	20
3	グヌン・エンドウ Gunung Endut	バンテン	180	40
4	チソロック・チスカラメ Cisolok Cisukarame	西ジャワ	45	20
5	グヌン・ガルングン Gunung Galunggung	西ジャワ	289	110
6	グヌン・タンポマス Gunung Tampomas	西ジャワ	100	45
7	グヌン・チレマイ Gunung Ciremai	西ジャワ	60	55
8	グヌン・パパンダヤン Gunung Papandayan	西ジャワ	195	40

9	グチ Guci	中部ジャワ	100	55
10	グヌン・バトゥル- キンタマーニ Gunung Batur-Kintamani	バリ	58	40
11	スンバルン Sembalun	西ヌサ・トゥンガラ	100	20
12	ナゲ Nage	東ヌサ・トゥンガラ	39	20
13	マリタイン Maritaing	東ヌサ・トゥンガラ	190	30
14	サジャウ Sajau	北カリマンタン	17	13
15	ボラ・プル Bora Pulu	中部スラウェシ	123	40
16	マラナ Marana	中部スラウェシ	70	20
17	ビトゥアン Bittuang	南スラウェシ	28	20
18	リンボン Limbong	南スラウェシ	20	5
19	ジャイロロ Jailolo	北マルク	75	30
20	バンダ・バル Banda Baru	マルク	54	40
		合計	1,844	683

(出典:9月9日付 Bisnis.com)